

2025年5月2日
東京海上日動火災保険株式会社

当社代理店へのデータ誤送信による募集人情報の漏えいに関するお詫び

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長 城田 宏明、以下「当社」)は、当社から委託代理店1店(以下「当該代理店」)宛に、お客様アンケートの結果に係るデータを送信する際、誤って他代理店に所属する募集人の情報を送信したことによる情報漏えいの発生を確認しましたのでご報告いたします。関係者の皆様に大変なご心配とご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

本件に関しまして、ご心配な点およびご不明な点に対応させていただきます問い合わせ窓口(025-241-1581)を設置いたしましたので、併せてご連絡申し上げます。

1. 事案の概要

当社社員が、当社と代理店のみがアクセス可能な代理店システムを用いて、当該代理店宛にお客様のアンケート結果に係るデータを送信する際、もともとのデータベースに、募集人氏名を付加する加工を施しました。

加工には、募集人情報が管理されているシステムから抽出したデータを活用しましたが、そのデータ内に他代理店に所属する募集人情報が含まれていたことに気がつかず、そのまま当該代理店にデータを送信したことで、募集人情報が漏えいしたものです。

2. 発覚の経緯

2025年2月19日に、お客様アンケートの結果に係るデータを受信した当該代理店から、他代理店の募集人情報が誤って送付されている旨のご連絡をいただき、判明したものです。

3. 漏えいが確認された情報等

- 漏えい発生日:2025年2月19日
- 情報漏えいの規模:約1.2万件
- 漏えいが確認された情報:募集人の氏名、募集人ID(※)等
※一般社団法人日本損害保険協会が募集人毎に割り当てている識別番号
(現時点で、情報の不正使用は確認されておりません)

4. 再発防止策について

- お客様アンケートのデータベースでは、データの閲覧・書き出しの範囲を制限するとともに、データベース・書き出したファイル上に、データの取り扱いに関する注意喚起を促す文面を表示するといった措置を行っております。
- また、募集人情報を管理するシステムにおいても、抽出可能なデータ量を制限することや、画面上に注意喚起を促す文面を表示すること等を検討しております。

5. 当社の対応について

本事案の判明後、直ちに誤って送付した先において、データの削除を実施いただくとともに、パソコン内およびクラウドサービスへのデータ保存がないこと、外部への情報の転送等がなされていないことを確認いたしました。

情報漏えいが確認された方に関しましては、募集人が所属する代理店とも連携のうえで、順次個別にご連絡させていただいておりますが、ご連絡が困難な方(別紙のとおり)につきましては、本公表をもって個別のご連絡に代えさせていただきます。本件についてご心配およびご不明な点がございましたら、以下のお問い合わせ窓口までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ窓口>

東京海上日動火災保険株式会社 025-241-1581

受付時間: 月曜～金曜 9:00～17:00(土日・祝日を除く)

以上

別紙

本公表の対象となる方

当社の委託がある代理店であり、以下、当社営業所が担当させていただいている自動車販売会社ならびに中古車販売会社に所属していた損害保険募集人資格者のうち、2024年12月以降に所属代理店を退職した方。

営業所名	所在地
新潟支店自動車営業支社	新潟県新潟市中央区万代2丁目3-6 新潟東京海上日動ビル7階
名古屋自動車営業第4部営業第1チーム	愛知県名古屋市中区丸の内2-20-19 名古屋東京海上日動ビル13階